

復習シート 第四学年 国語

組
番号
名前

模範解答

【R2】復習シート 小学校4年

国語（話すこと・聞くこと）

【発表のくふうを考える問題／話の中心をとらえる問題】

1 あおいさんのクラスではスーパーマーケットの店長さんから話を聞き、家の人に向けて発表会を行います。あおいさんのまとめた【店長さんの話】と【発表原こう】を読んで、あとの問い合わせに答えましょう。

【店長さんの話】

「人がはたらいて」と書いてあることに注目。

【発表原こう】

A

お店では、やく百三十人の人がはたらいています。品ものをならべる仕事、レジをうつ仕事、※うざいを作りする仕事など、他にもたくさんの仕事があつて、分たんしています。

～かんきょうう問題への取り組み～
お店には、リサイクルステーションをおいて、かんやペットボトル、トレーなどの回しゅうをしています。また、家から買ひ物ぶくろを持つきてもらい、レジぶくろを使わないような取り組みもしています。

～品物について～

お店には、いつもたくさんの品物がならべてあるようにします。たくさんならべるだけでなく、いつも新しいものをおいたり、買ひやすいように小分けにしたりしています。

みなさん、スーパーマーケットに、どんなくふうがあるか知っていますか。わたしは、社会科見学でスーパーマーケットに行き、店長さんからお話を聞きました。
お店には、毎日たくさんのおきやくさんが来ます。そのため、売場にはたくさんの品物がならべられています。品物は、新せんなものがならぶように気をつけているそうです。品物をならべる他にも仕事はたくさんあります。品物をならべる仕事はたくさんあります。レジをうつたり、うざいを作ったりするそうです。
また、お店にはリサイクルステーションがあつて、空きかんやペットボトル、トレーなどを回しゅうしています。かんきょうを考えて、買ひ物ぶくろを持つてきてもらうようにおねがいしているそうです。
スーパーマーケットには、お客様のためにも、かんきょうのためにも、いろいろなくふうがあることがわかりました。

※うざい…～はんなどにそえる、おかげのこと。

【R2】復習シート 小学校4年国語(話すこと・聞くこと)

① 聞いている人によくつたわるよう、【発表原こう】ではどのようなくふうをしてい
ますか。次からえらび、番号を書きましょう。レベル7

しりょうを見せて、わかりやすくつたえている。

店長さんの話の中からつたえたいことを一つにしぶって、くわしく書いている。

問い合わせから始めて、聞き手のきょうう味を引いている。

自分の感想を多く入れて、つたえたいことをまとめている。

人につたえる時には、

つたえる内ようや目的をはつきりさせたり、
しりょうをもとにせつ明したり、

聞き手に合わせた言葉づかいを考えたりすることが大切です。
教科書で学習した発表のしかたを、かくにんしてみましょう。

【店長さんの話】の A においてはまるごとばを、次からえらび、番号を
書きましょう。レベル7

- 1 お店のくふう
- 2 はたらく人について
- 3 お客さんについて
- 4 売り場のようす

2

3



「人がはたらいています。」
「仕事があつて、分たんして います。」という言葉から、
はたらく人について話している事がわかりますね。
話を聞く時は、話の中心（話し手がいちばん話したい
こと）に気をつけて聞くことが大切です。

復習シート 第四学年 国語

【R2】復習シート 小学校4年 国語（書くこと）

組
番号
名前

模範解答

【条件に沿って理由をあげて自分の考えを書く問題】

1

入学したばかりの一年生にあなたの学校のおすすめの場所について、発表します。
あなたが、一年生の子たちに教えたいたい場所はどこですか。
あなたが教えたいたい場所と、その場所を教えたいたい理由を、次の△注意△をよく読んで、
書きましょう。

レベル7

△注意△ 1 二段落で、四行以上、五行以内で書くこと。

2 一段落目には、あなたが一年生の子たちに教えたいたい場所を書くこと。

3 二段落目には、あなたがその場所を教えたいたい理由を書くこと。



復習シート 第四学年 国語



組	
番号	
名前	

模範解答

【情報読み取る問題】

1 次の問題を解きなさい。

【R2】復習シート 小学校4年 親子の銀ぎつねは、ほら穴から出ました。子どものほうは、お母さんのおなかの下へ入りこんで、そこから真ん丸な目をぱちぱちさせながら、あつちやこつちを見ながら歩いていきました。

やがて、ゆくてにぼつり、明かりが一つ見え始めました。それを子どものきつねが見つけて、

「母ちゃん、お星様は、あんな低い所にも落ちてるのねえ。」

と聞きました。

「あれはお星様じやないのよ。」

と言つて、そのとき、母さんぎつねの足はすくんでしまいました。

「あれは町の灯ひなんだよ。」

その町の灯を見たとき、母さんぎつねは、あるとき町へお友達と出かけていつて、とんとめにあつたことを思い出しました。およしなさいって言うのも聞かないで、お友達のきつねが、ある家のあひるをぬすもうとしたので、お百しょように見つかって、さんざ追いまくられて、命からがらにげたことでした。

「母ちゃん何してんの、早く行こうよ。」

と、子どものきつねがおなかの下から言うのでしたが、母さんぎつねはどうしても足が進まないのでした。

（出典 新美南吉 「手ぶくろを買ひに」）

- 一 子どものきつねは、町の灯を見て、何と間ちがえたのでしょうか。
三字で書きぬきましょう。 レベル6

「町の灯」の前にある、「あれ」が指し示している言葉を探します。

「あれはお星様じやないのよ。」「あれは町の灯なんだよ。」という

母ぎつねの言葉から、「お星様」が答えとなります。

**お
星
様**

【R2】復習シート 国語 (読むこと) 二

母さんぎつねの足がすくんでしまったのはなぜですか。もっともふさわしいものを、次の1～4の中から一つえらびましょう。

レベル7

1 子どものきつねが、お星様が低い所に落ちていると言つたことにおどろいたから。
2 あるとき、母さんぎつねが、ある家のあひるをぬすもうとしたところを見つかってし
3 まい、がつかりしたことを思い出したから。
4 あるとき、お友達のきつねが、ある家のあひるをぬすもうとしたところを見つかって、
命からがらにげたことを思い出したから。
あるとき、お友達のきつねが、言うことを聞かずにおひるをぬすもうとしたことには
らが立つたことを思い出したから。

3



おとぎの国

「足がすくむ」とは、緊張や恐怖で足がこわばつて動けなくなること。
母さんぎつねが町の灯を見た時に思い出したことを読み取りましょう。
思い出したことは、「母さんぎつねの足はすくんでしまいました。」の後に
書かれています。

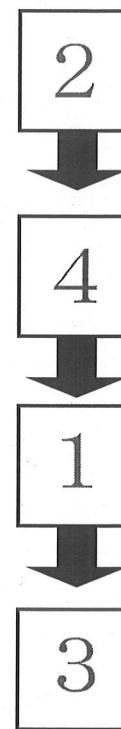
- 1は、母ぎつねが思い出したことではない。
- 2は、「母さんぎつねが、ある家のあひるをぬすもうとした」が間ちがい。
- 3は、正解 せいかい
- 4は、「はらが立つた」わけではないので不正解。 ふせいかい

復習シート 第四学年 国語



組	
番号	
名前	

模範解答



【国語辞典に出てくる順に言葉を並びかえる問題】

① 次の1～4の言葉を、国語辞典で調べるときに出でてくる順番にならびかえましょう。

1 パツク
2 はつか
3 はつねつ
4 バツク

【文中の主語、述語にあたるものを選択する問題】

② 次の文の主語、述語を一線部1～4の中からそれぞれ選びましょう。

(1) わたしは、妹と 楽しく 公園で 遊ぶ。

主語

1
2
3
4
5

(2) きのう 動物園で きりんが 葉っぱを 食べていた。

主語

1
2
3
4
5

① 「は・ひ」 ② 「ば・び」 ③ 「ぱ・ぴ」
の順で辞典に出てきます。



【漢字の音読みと訓読みを理解する問題】

③ 次の漢字の一線部の読みがなを書き、音読みか訓読みかに答えましょう。

ア 音読み イ 訓読み

読みがな

あたためる

ア・イ

- (1) 体を温めるために、部屋の温度を上げた。
(2) 急に寒くなってきたので、上着を着た。

ぎ

あたためる

イ

「音読み」は、聞いただけでは意味のわかりにくいものが多く、「訓読み」は、聞いただけで意味の分かるものが多いです。

復習シート 第四学年 国語

組	
番号	
名前	

模範解答

- 【言語の問題】
1 次の問題を解きなさい。

次の1と2のことわざの意味としてふさわしいものを、1から4までの番号を書きましょう。

一 「笑う門には福来たる」

レベル5

- 1 いつもにこにこしていると、しぜんによいことがめぐつてくる。
- 2 いつもにこにこしていると、あまり気持ちがつたわらない。
- 3 いつもにこにこしていると、わるいことばかりがやつてくる。
- 4 いつもにこにこしていると、よいこともわるいこともめぐつてくる。

例文：わたしのクラスはいつも明るく笑い声がたえない笑う門には福来たるを絵にかいたようなクラスです。

二 「石橋をたたいて渡る」

レベル5

- 1 どうどうとしたふるまいをすることのたとえ。
- 2 とてもあぶないことをすることのたとえ。
- 3 用心の上にも用心することのたとえ。
- 4 うきうきした気持ちで歩いていることのたとえ。

3

例文：計算テストで百点をとるために、石橋をたたいて渡るように何度もたしかめた。



復習シート 第四学年 国語

組
番号
名前

模範解答

- 【言語の問題】
1 次の問題を解きなさい。

次の一と二の故事成語の使い方として正しいものを、1から3までの中からそれぞれ一つずつ選んで、その番号を書きましょう。

一 「矛盾」 レベル5

- 1 公園にブランコがあるのは矛盾だらけだ。
2 あなたの言いわけは矛盾だらけだ。
3 日本の冬がさむいのは矛盾だらけだ。

矛盾の意味…物事や話している内容などのつじつまがあつていないこと

二 「推敲」 レベル5

- 1 わたしが書いた読書感想文の推敲をしよう。
2 わたしが書いた読書感想文は推敲になる。
3 わたしが書いた読書感想文に推敲される。

推敲の意味…文章を何度も練り直すこと

1

2



復習シート 第四学年 国語

組
番号
名前

模範解答

【言語の問題】

- 1 次の問題を解きなさい。

次の「一」と「二」の□に共通して当てはまる「へん」を、1から3までの中からそれぞれ一つずつ選んで、その番号を書きましょう。

一 反 □ 主 □ 直 □ 日

レベル3

二 由 □ 永 □ 羊 □ 主

板 □ 柱 □ 植 □ 相

レベル3

3 2 1
きへん
ごんべん
さんずい

油 □ 泳 □ 洋 □ 注

3

1



復習シート 第四学年 国語

組	
番号	
名前	
模範解答	

【言語の問題】

1 次の問題を解きなさい。

次の一と二の文のうち、修飾語に当たる言葉を、1から3までの中からそれぞれ一つずつ選んで、その番号を書きましょう。

一 赤い風船が、木の上をふわふわととんでいる。

レベル7

1 赤い
2 風船が
3 とんでいる

二 わたしは、きのう友だちと図書館へ行つた。

レベル7

1 わたしは
2 図書館へ
3 行つた

2

1



修飾語に当たる言葉を探すためには、ほかの部分の内容をくわしく説明する部分で、主語でも述語でもない部分を探してみよう。

復習シート 第四学年 国語

組	
番号	
名前	
模範解答	

【言語の問題】

- 1 次の問題を解きなさい。

次の「一」と「二」の文の□の「こそあど言葉」が指していることを、1から3までの中からそれぞれ一つずつ選んで、その番号を書きましょう。

一 きのう、学校の図書館で新しい本を見つけた。わたしは、それをかりて読んだ。

- 1 きのう
2 学校の図書館
3 新しい本

二 家の近くに公園ができた。あす、わたしはそこで友だちと遊ぶよていだ。

- 1 家の近く
2 公園
3 あす

2 レベル7
3 レベル7



復習シート 第四学年 国語

組
番号
名前
模範解答

【言語の問題】

1 次の問題を解きなさい。

次の「一」と「二」の言葉をコンピュータでローマ字入力するとき正しい打ち方を、1から3までの中からそれぞれ一つずつ選んで、その番号を書きましょう。

一日記 レベル3

- | |
|----------|
| 1 NIKI |
| 2 NI IKI |
| 3 NI KKI |

二 親友 レベル3

- | |
|-----------|
| 1 SINNYUU |
| 2 SINYUU |
| 3 SINYU- |



1

3



復習シート 第四学年 国語

組
番号
名前
模範解答

【言語の問題】

- 1 次の問題を解きなさい。

次の「一」と「二」の□の漢字は「音」と「訓」のどちらの読み方をしているでしょうか。
 「音」または「訓」の読み方をしている漢字を1から3までの中からそれぞれ一つずつ選んで、その番号を書きましょう。

一 「音」の読み方をしている漢字

レベル5

1 開会式を行う。

2 ふたを開ける。

3 本を開く。

二 「訓」の読み方をしている漢字

レベル5

3

1



復習シート 第四学年 国語

組	
番号	
名前	

模範解答

【会話の内容から質問の言葉を考える問題】

1 次の文を読んで、あととの問い合わせに答えましょう。

ゆう子さんが、消ぼうしょの、しょ長さんにインタビューしています。

ゆう子 「こんにちは。わたしは、南小学校の町田ゆう子です。今日は消ぼう署のことについて聞きにきました。よろしくおねがいします。はじめに、ここではたらいている人は、何人いますか。」

しょ長 「ここではたらいている人は、約百人です。火事が起きたときなどには、消ぼうたいやきゅう助たい、きゅう急たいなどの部たいに分かれて仕事をします。」

ゆう子 「いろいろな部たいがあるのですね。その中で、消ぼうたいの人は、

A _____

B _____

しょ長 「消ぼうたいの人の仕事は、火事の知らせがあつたら、いち早く出動し、出火をくい止めることです。」

ゆう子 「さい後に、_____ を教えてください。」

しょ長 「この地いきの火事の一番の原いんは、放火です。次は、たばこの火の消しわすれ。その次は、たき火です。みなさんも、あぶないので火遊びはぜつ対にやらないでくださいね。」

ゆう子 「はい。わかりました。今日はいろいろと教えていただき、ありがとうございました。」



【R3】 復習シート 小学校4年 国語（話すこと・聞くこと）

ゆう子さんは、しょ長さんにどんなことを聞いていますか
にあてはまる、ゆう子さんが言つた言葉を書きましょ。

レベル7

A
B

A 「その中で、消ぼうたいの人は、

どのような仕事をしているのですか

※同様の答えは正解とします。

B 「さい後に、

この地いきの火事の原いん

を教えてください。」

※同様の答えは正解とします。

ゆう子さんは、しつ問をしていて、その答えをしょ長さんが答えていました。
つまり、ゆう子さんのしつ問の内容は、その後のしょ長さんの話の中から考えることがで
きます。文の前後をよく読んで、必要な言葉をぬき出しましょう。

復習シート 第四学年 国語



組
番号
名前

模範解答

【条件に沿つて理由をあげて自分の考えを書く問題】

1

おうちの人におすすめのきゅう食について、伝えます。

あなたが、おうちの人におすすめしたいきゅう食は何ですか。

あなたがおすすめしたい給食と、そのきゅう食をおすすめしたい理由を、次の「注意」をよく読んで、書きましょう。

レベル7

〈注意〉 1 二段落で、四行以上、五行以内で書くこと。

2 一段落目には、あなたがおうちの人におすすめしたいきゅう食をかくこと。

3 二段落目には、あなたがおすすめしたい理由を書くこと。

わたしが、おうちの人におすすめしたいきゅう食は、カレーです。

理由は、じやがいもやにんじん、野さいがたくさん入っていて、ごはんにかけて食べると、おいしいからです。

〈注意〉を読んで、三つの条件に合うように書きましょう。
段落の分け方やそれぞれの段落で書く内容に注意をしましょう。
最後に、書いた文を読み返しましょう。

復習シート 第4学年 国語

組	
番号	
名前	

模範解答

【物語を読んで答える問題】 1 次の問題を解きなさい。

そこで、しかたがないので、ぼうやだけを一人で町まで行かせることにしました。
「ぼうやお手々をかた方お出し。」

とお母さんぎつねが言いました。その手を、母さんぎつねはしばらくにぎつてている間に、かわいい人間の子どもの手にしてしまいました。ぼうやのきつねはその手をひろげたり、にぎつたり、つねつて見たり、かいで見たりしました。

「何だか変だな母ちゃん、これなあに？」

と言つて、雪あかりに、またその、人間の手にかえられてしまつた自分の手をしげしげと見つめました。

（出典 新美南吉 「てぶくろを買いに」）

問一 お母さんぎつねは、ぼうやのかた方の手を何にしてしまいましたか。
文中からぬきだして十二字で書きましょう。 レベル7

か	
わ	
い	
い	
人	
間	
の	
子	
ど	
も	
の	
手	



問題文の「何にしてしまいましたか。」と同じ文に目をつけて、文中からぴったりの言葉を探してみましょう。

問二 きつねのぼうやが、自分の手をしげしげと見つめたのはなぜですか。もつともふさわしいものを、次の1～4の中から一つえらびましょう。 レベル6

- 1 はじめて見る人間の手がめずらしくて、ふしぎに思つたから。
2 はやく母さんぎつねと手をつなぎたかったから。
3 手の上に雪が落ちてきて冷たくて気持ちがよかつたから。
4 人間の手にかえられてしまつたことがいやだつたから。

しげしげとは、物をじつとよく見るという意味があります。言葉の意味と文中の子ぎつね言葉からもつともふさわしい子ぎつねの気持ちを考えてみましょう。

1



復習シート 第四学年 国語

組	
番号	
名前	

模範解答

【「話すこと・聞くこと」の問題】

【会話の内容から質問の言葉を考える問題】

- 1 次の文を読んで、あととの問い合わせに答えましょう。

まゆみさんが、南町図書館の館長さんにインタビューをしています。

まゆみ 「こんにちは。わたしは、南小学校の北川まゆみです。きょうは、館長さんに図書館のことを聞きに来ました。よろしくおねがいします。はじめに、ここではたらいでいる人は、何人いますか。」

館長 「わたしもふくめて全員で四十人です。多くの仕事があるので、みんなで手分けをしてはたらいています。」

まゆみ 「たくさん的人がはたらいているのですね。ここではたらいでいる人は、

A 「

。」

館長 「図書館での仕事は、本のかし出しや本の相談、図書館のそうじなどをしています。来てくれた子どもたちに読み聞かせもします。」

まゆみ 「いろいろな仕事があるのですね。」

この図書館には

B 「

。」

館長 「こここの図書館は、日本のお話や外国のお話、絵本などたくさんの中があります。とくに、子ども向けの本がたくさんそろっているので、たくさんの子どもたちに来てもらい、本を読んでほしいですね。」

まゆみ 「わたしも本を読みに来たりました。たくさんのこと教えていただき、ありがとうございました。」



一 インタビューの A と B の部分で、まゆみさんは、館長さんにどんなことを聞いていますか。□に当てはまるように、まゆみさんが言つた言葉を考えて書きましょう。

レベル6

(1)

「たくさんのがはたらいているのですね、ここではたらいている人は、

A どのような仕事をしていますか。

(2)

「いろいろな仕事があるのですね。この図書館には

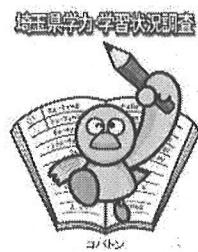
B どのような本がありますか。

※同様の答えは正答とします。

」。

※同様の答えは正答とします。

まゆみさんのしつ間に對して、館長さんが答えていります。つまり、まゆみさんのしつ問の内容は、A □ B の後の館長さんの話から考えることができます。



復習シート 第四学年 国語

組	
番号	
名前	

模範解答

【「書くこと」の問題】

1 Aさんは、国語の学習でいろいろ遊びについて調べ、そのルールについてまとめました。メモ①～⑤の中から、あなたが遊んでみたいものをえらび、〈注意〉をまもつて書きましょう。

レベル7

メモ

⑦三色おにごっこゲーム

①まず集まつた人を、「青組」「赤組」「白組」の三つに分ける。

（色は何色でもよい。人数によつては、チームの数をふやすこともできる。）

②青は赤からにげ、赤は白からにげ、白は青からにげる。タッチをされたら、そのままに連れていかれる。

③決められた時間をたたかい、相手をつかまえた数がもつとも多かつたチームが勝ちとなる。

①聞き耳ゲーム

①四～五名のグループになり、聞き取り役を一名と言葉を言う人に分ける。

②言葉を言う人たちでテーマを話し合い、テーマにあつた言葉をそれぞれ決める。

（例）テーマがくだもの・言葉を言う人が四人の場合

Aさん→りんご、Bさん→バナナ、Cさん→パイナップル、Dさん→みかん

③合図で、言葉を言う人が決めた言葉をいつせいに言う。

④聞き取り役は、聞こえた言葉から、テーマを当てる。

⑤聞き取り役がテーマを当てたら、聞き取り役の勝ちとなる。

④ろくむしゲーム

①二十メートルほどはなれた場所に二つ円をかく。

②一人のオニと、子（オニいがい）を決める。

③一人のオニは、子をねらつてボールを投げ合う。子はオニが投げるボールをよけながら、はなれた円の間を行き来（おうふく）する。

④ボールに当たらずに一おうふくしたら「いちむし」、二おうふくしたら「にむし」・・・となり、「ろくむし」まで行けば子の勝ちとなる。



〈注意

二段落で、五行以上、六行以内で書くこと。

一段落目はは遊んでみたいと思つた遊びの名前をアモ^{アモ}イ^イの中
からえつんで書くこと。

3
二段落目には、「えらんだ理由を書く」と。

正解の判断について

- ・一段落目には、メモのイヴの遊びの中から選んで書いていること。
・二段落目には、ゲームの内容について理解し、遊んでみたい理由が五行以上
六行以内で書けていること。

三色おにごつこゲームの解答例

こ	は	色	わ
ろ	ち	お	た
が	が	に	し
楽	い	ご	が
し	、	つ	遊
そ	お	こ	ん
う	い	ゲ	で
だ	か	ー	み
か	ま	ム	た
ら	っ	の	い
で	け	お	の
す	て	に	は
	ば	ご	、
	か	つ	三
	り	こ	
	だ	と	
	と		

「聞き耳ゲームの解答例」

れ	葉	言	理	き	わ
そ	を	葉	由	耳	た
う	聞	を	は	ゲ	し
だ	き	聞	、	ー	が
か	取	け	一	ム	遊
ら	つ	な	度	で	ん
で	て	く	に	す	で
す	、	て	た	。	み
	テ	も	く		た
	ー	、	さ		い
	マ	人	ん		の
	を	か	の		は
	当	か	人		、
	て	の	の		聞
	ら	言	の		

ろくむしへの解答例

復習シート 第四学年 国語

組	番号	名前

模範解答

【物語を読んで答える問題】

1 次の文を読んで、あととの問題に答えましょう。

（※川の中の魚の子供と母親の様子がえがかれている場面です。）

花は、水の上に浮かんで、流れ流れてゆきました。しかし、後から、後から、花がこぼれ落ちてきました。

「どんなに、おいしかろう。」といつて、三匹の魚の子供は、ついにその花びらをのんでもしまいました。

その子供らの母親は、その翌日、我が子の姿を見て、さめざめと泣いたのです。
「あれほど、花びらをたべてはいけないといったのに。」といいました。

黒い子供の体は、いつのまにか、二ひきは、赤い色に、一ひきは白と赤の斑色になつていったからです。

【中略】

（※町の人間の子供と母親の様子がえがかれている場面です。）

町では、子供たちの母親が心配いたしました。

「どうして、そう毎日川へばかりゆくのだ。」と、子供たちをしかりました。
「だつて、赤い魚がいるんですもの。」と、子供は答えました。

「ああ、昔から、あの川には赤い魚がいるんですよ。しかし、それを捕らえるとよくないことがあるというから、けつして、川などへいってはいけません。」と、母親はいました。
子供たちは、母親がいったことをほんとうにしませんでした。どうかして、赤い魚を捕まえたいものだと、毎日、川のふちへきてはうろついていました。

（出典 小川 未明 「赤い魚と子供」）

（1） アの「それ」とは何のことですか。三字で書きぬきましょう。

レベル6

「それ」の前にある言葉をさがします。捕らえるものは「赤い魚」であることがわかります。

赤
い
魚



(2)

イの後、子供たちがどうしたのかをまとめた文の□に当てはまる言葉を文
中からさがし、それぞれ四字で書きぬきましょう。レベル6

母親が言ったことを

川
の
ふ
ち

をうろついた。

ほ
ん
と
う

にはせず、赤い魚を捕まえるために

□に当てはまる言葉を文
中からさがし、それを四字で書きぬきましょう。レベル6

イの後の子供たちの様子を読み取ります。

・子供たちは、母親がいったことをほんとうにしませんでした。

・（子供たちは）どうにかして、赤い魚を捕まえたいものだと、毎日、

川のふちへきてはうろついていました。

という内容から、□に合うように言葉を書きぬきます。

(3)

さめざめと泣いたのです。の理由として、もっともふさわしいものを次の1～4
の中から一つえらびましょう。レベル6

1 子供の魚の色が変わってしまったから。

2 赤色や白と赤の斑色の花が流れってきたから。

3 子供の魚が、病気になってしまったから。

4 三匹の子供のうち、一匹がいなくなってしまったから。

1



理由をたずねる問題です。

理由を表すときには、「～から」「～ので」「～ため」などの言葉を使って
書かれることが多くあります。この文章中では、「黒い子供の体は、いつのまにか、二ひきは、赤い色に、
一ひきは白と赤の斑色になっていたからです。」とあり、子供の魚の色が変
わってしまったことが理由だとわかります。

復習シート 第四学年 国語

組	
番号	
名前	

模範解答

- 【同音異義語の漢字を文脈に即して正しく使う問題】**
- 次の文の | のカタカナを漢字で書く場合、正しいものをあとの中から、それぞれ一つえらびましょう。
- (1) シュウ中して勉強する。

1 週 2 習 3 終 4 集

(2) 暗くなる前に、早くカエル。

1 返る 2 買える 3 帰る 4 代える

返る||もともどす
帰る||もとの場所へもどる

変える||今までどちらがつたものにする
代える||あるものに、ほかのものの役目をさせる

【漢字の音読みと訓読みを理解する問題】

- 次の | 線部の漢字の読み方を書きましょう。また、「音」と「訓」のどちらの読み方が書きましょう。レベル7

(1) 広間に集まる。

読み方

ひろま

音・訓

(2) 広大な土地。

読み方

こうだい

音・訓

【文の構成を理解する問題】

- 3 次の文の主語・述語を | 線部1～4の中からそれえらびましょう。レベル7

1 きのう わたしは 友達と 児童館で 遊んだ。

主語

6

述語

7

(2) 水族館で 見た 魚には、青く 大きな ひれがあつた。

主語

2

述語

5

中国から入ってきた音を元にした読み方が「音」です。
もともと日本にあったことばに漢字を当てはめた読み方が「訓」です。

もともと日本にあったことばに漢字を当てはめた読み方が「訓」です。

主語は、「だれが(は)」「何が(は)」に当たることばです。
述語は、「どうする」「どんなだ」「なんだ」に当たることばです。



埼玉県学力・学習状況調査
コバルト

【文と文のつながり方と接続詞の働きを理解する問題】

4 次の□の中の文を、意味を変えずに、二つの文にします。

□に入る言葉を、あとの□の中からえらび、二つの文にして書きましょう。

雨がふりそうな天氣だが、かさを持つていない。



れい たくさん走ったので、足がいたかった。

だから 足が痛かった。

たくさん走った。

雨がふりそうな天氣だ。

しかし

かさを持つていない。

だから つまり しかし また

だから＝前の文から予想される文が次に来ることを表す。

つまり＝前の文についての説明を表す。

しかし＝前の文と反対になるような文が次に来ることを表す。

また＝前の文に、後ろの文をつけてわえることを表す。

【指示語の役割を理解する問題】

次の文の一は、何を指していますか。文章中より書きぬきましょう。レベル6

近所のおばさんが、水玉もようのワンピースを作ってくれた。次の日、わたしはそれを着て、友達の家に遊びに行つた。

こそあど言葉は、文章中の言葉を指示するときにも使います。ここでは「それ」に「着る」が続くため、直前の文の「水玉もようのブラウス」を示していくと分かります。

水玉もようのワンピース

【言い切りの形に直す問題】

の言葉と反対の意味のことばを、書きましょう。

電車が動く。

止まる

反対の意味の言葉にはいろいろな組み合わせがあります。

例「上る」と「下る」
「行く」と「帰る」

復習シート 第四学年 国語

組
番号
名前

【「話すこと・聞くこと」を問う問題】

1 山田さんは、「カニ」について調べて分かったことを発表しました。発表する内容と発表のときに使用した資料を読んで次の問い合わせに答えましょう。

レベル5

【発表のときに使用した資料】

わたしは、海の生き物が好きです。そこで、カニについて調べてみると、おもしろいことが分かったので発表します。

カニのなかには、十本のあしがあります。腹部は短く、こうらの下におりたたまれているのがとくちようです。ズワイガニは、食用として広く知られているので、食べたことがある人もいるかもしれません。タラバガニもよく食べられています。けれども、タラバガニは、カニのなかまではありません。タラバガニはカニのような姿ですが、実はヤドカリのなかまです。よく見ると、タラバガニは見えているあしの数が八本しかないのです。

わたしは、ズワイガニもタラバガニも、同じカニのなかまだと思っていましたが、タラバガニはヤドカリのなかまだと知つておどろきました。今度、水族館へ行つて、タラバガニの見えているあしの数をたしかめてみたいですね。

ア

イ

ア

模範解答



「中」の部分に書かれている、ズワイガニとタラバガニのあしの数のちがいをくわしく読みましょう。

(2) 山田さんの発表内容はどのような組み立てでできていますか。当てはまるものの番号をえらびましょう。

レベル7

1 はじめに、聞いているみんなに問い合わせてから話しあじめている。

2 はじめに、説明したい物について言つてから話しあじめている。

3 理由を説明してから話しあじめている。
せつめい

4 水族館へ行く前に調べたことと、行つたあとにわかつたことを分けて書いている。

2

「はじめ」の部分にはどんなことが書かれているか、くわしく読んでみましょう。



復習シート 第四学年 国語

組	番号	名前

模範解答

【「書くこと」を問う問題】

1 ちはるさんは、となり町のおばあさんの家に行くことになりました。おばあさんの家に行くには、歩き・自転車・バスの三つの方ほうがあります。
あなたなら、どの方ほうをえらびますか。一つえらび、〈注意〉を守って書きましょう。

レベル7

【歩き】
(かかる時間)

二十分

(道の様子)

ほそうされた
ゆるやかな下り坂

0円

【自転車】
(かかる時間)

十分

(道の様子)

下り坂の多い道

0円

【バス】
(かかる時間)

五分

(道の様子)

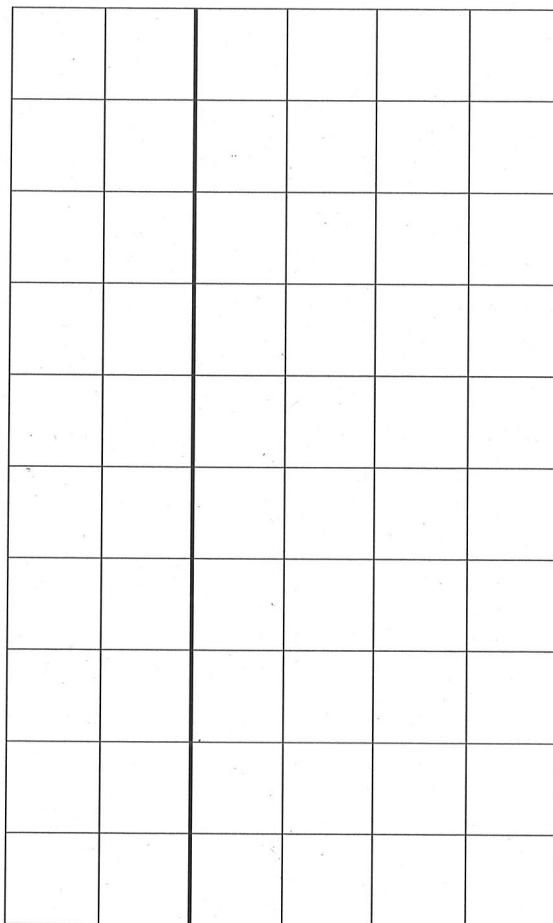
でこぼこしている
山道

八十円

〈注意〉

1 二だん落で、四行以上、六行以内で書くこと。
2 一だん落目には、どの方ほうで行くのかえらんで書くこと。

3 二だん落目には、えらんだ理由を書くこと。





〈バスの解答例〉

で	か		き	
行	る	な	ま	わ
け	け	ぜ	す	た
る	れ	な	。	し
か	ど	ら		は
ら	、	、		、
で	短	お	バ	
す	い	金		ス
。	時	は		で
	間	か		行

〈自転車の解答例〉

気	転		行	
持	車	な	き	わ
ち	で	ぜ	ま	た
が	下	な	す	し
い	る	ら	。	は
い	と	、		、
か	、	坂		自
ら	楽	道		転
で	だ	を		車
す。	し	自		で

〈歩きの解答例〉

う	な	か		き	
だ	下	る	な	ま	わ
か	り	け	ぜ	す	た
ら	坂	れ	な	。	し
で	で	ど	ら		は
す	歩	、	、		、
。	き	ゆ	時		歩
や	る	間			き
す	や	は		で	
そ	か	か			行

正解の判断について
 ・一段落目には、歩き・自転車・バスのうち、いずれか一つを選んで書いていること。
 ・二段落目には、三つの方法の特徴を理解した上で、選んだ理由を四行以上六行以内で書いていること。

復習シート 第四学年 国語

【「読むこと」を問う問題】

1 次の問題を解きなさい。

組	
番号	
名前	

模範解答



あめだまは、もう一つしかありませんでした。
「あたしにちようだい。」「あたしにちようだい。」
ふたりの子どもは、りょうほうからせがみました。あめだまは一つしかないのに、お母さんはこまつてしまいました。

「いい子たちだから待つておいで、向こうへついたら買つてあげるからね。」
と言つて聞かせても、子どもたちは、ちようだいよ、ちようだいよ、とだだをこねました。
いねむりをしていたはずのさむらいは、ぱつちり目を開けて、子どもたちがせがむのを
みていました。お母さんは、おどろきました。いねむりをじやまされたので、このおさむらいはおこつているのにちがいない、と思いました。

「おとなしくしておいで。」
と、お母さんは子どもたちをなだめました。けれど、子どもたちはききませんでした。す
ると、さむらいが、すらりと刀をぬいて、お母さんと子どもたちのまえにやつてきました。
お母さんは、まっさおになつて、子どもたちをかばいました。いねむりのじやまをした
子どもたちを、さむらいがきりころすと思ったのです。

「あめだまを出せ。」
とさむらいはいいました。

お母さんは、おそるおそるあめだまをさしだしました。さむらいは、それをふねのへり
にのせ、刀でぱちんと一つにわりました。そして、

「それ。」

と二人の子どもに分けてやりました。

(1) どうして、お母さんは子どもたちをなだめたのですか。

レベル6

- 1 子どもたちにあめだまをあげたかったから。
- 2 さむらいが、いねむりをじやまされたのでおこつていると思ったから。
- 3 さむらいが、あめだまを刀でぱちんと一つにわったから。
- 4 子どもたちがあそびたいといったから。

2

「おとなしくしておいで。」と、なぜ、お母さんが子どもたちをなだめたのか
は、直前の文「いねむりをじやまされたので、このおさむらいはおこつている
のにちがいない」に着目して考えます。



(2)

何を二人の子どもに分けたのですか。四字で書きましょう。

あ
め
だ
ま

さむらいが、刀で二つにわったものが、何かを読み取ります。
直前の「それをふねのへりにのせ」の「それ」が指示している言葉を
さがします。

復習シート 第四学年 国語

模範解答



組	
番号	
名前	

【言葉】を問う問題

音読み…発音を聞いて、意味がわからないもの
訓読み…発音を聞いて、意味がわかるもの

- ① 次の一線部の漢字の読み方を書きましょう。また、「音」と「訓」のどちらの読み方が、えらんで書きましょう。レベル7

手紙を書こうとしたが、なかなか言葉が思いつかず、白紙のままだ。

はくし

音・訓

音

- ② 次の文の主語には_____を、述語には_____を引きましょう。

(1) みさきさんが 手紙を 書いた。

(2) きのう、赤い チューリップの 花が キれいに さいた。

(3) 今日の 給食の カレーは、いつもより 具が 大きくて おいしかった。

主語とは、文のなかで「だれが (は)」に当たる言葉で、述語は、文章の中で「どうする」「どんなだ」「何だ」「ある・いる・ない」に当たる言葉です。

- ③ 次の文の一線部の言葉を国語辞典で調べます。国語辞典にのっている形をえらんで、()に○をつけましょう。

(1) 今日は のどがいたいので、部屋の中で 本を読もう。

レベル7

() 読もう () 読んだ () ○ 読む

(2) 自分で育てた ミニトマトの実が 赤くなつた。

(○) 赤い () 赤 () 赤く

いろいろに形を変える言葉は、言い切りの形で国語辞典にのっています。

4

の言葉と反対の意味の言葉を漢字で書きましょう。

レベル2

(1) 今日は、とても寒い。

(2) 予想が当たる。



暑い

外れる



5

次の文の――は、何を指していますか。文章中より書きぬきましょう。

レベル7

(1) 次の文に当てはまる文と文をつなぐ言葉を――からえらんで書きましょう。

前のものと、あとのものからえらぶときに使います。

(2) 「それ」に「食べる」が続くため、食べたものは、――です。

ケーキ

6

次の――に当てはまる文と文をつなぐ言葉を――からえらんで書きましょう。

レベル2

(1) 次は、ジェットコースターにのりますか。

(2) 今日のサッカーのしあいは、負けると思つていた。

のりますか。

それとも、コーヒーを飲んで、ヨーロッパに

(3) 今日のサッカーのしあいは、負けると思つていた。

勝つことができた。

でも、三分差で

(3) 友だちはピアノがひける。

のりませんか。

しかも、ギターもひける。

前のことに、あとのことをつけ加えるときに使います。



だから それとも しかも でも

復習シート 第五学年 国語

組
番号
名前

模範解答

【修飾と被修飾の関係を正しく理解する問題】

① 次の文の一部の言葉が、くわしくしている言葉を①～④の中から選びましょう。

(1) 青い ぼうしの 男の子は 私の 弟です。
① ② ③ ④

(2) ぼくは 今朝 公園を 父と 走った。
① ② ③ ④

(3) たぶん 明日の テストは 百点が 取れるだろう。
① ② ③ ④

レベル8

①

④

④

④

【指示語の働きを理解する問題】

② 次の文の□の言葉は、何を指していますか。あとの1から4までの中から一つ選んでその番号を書きましょう。レベル7

家の近くに、海の見える公園がある。休みの日には、家族でそこへ行く。

1 家の近く 2 海の見える公園 3 休みの日 4 家族

 2

- 【二字熟語の構成を理解する問題】
 □の中の熟語と同じ漢字の組み合わせの熟語を一つ選びなさい。

周辺

レベル7

1 早朝

2 読書

3 学習

4 勝敗


 3


【解説】

3

□の中の熟語と同じ漢字の組み合わせの熟語を一つ選びなさい。

周辺

※にた意味をもつ漢字の組み合わせ。

- 1 「早朝」 … 上の漢字が下の漢字を修飾する関係
- 2 「読書」 … 「くを」「くに」に当たる意味の漢字が下に来る組み合わせ
- 3 「学習」 … にた意味を持つ漢字の組み合わせ
- 4 「勝敗」 … 反対の意味を持つ漢字の組み合わせ

復習シート 第五学年 国語



組	番号	名前

模範解答

【目的に応じて質問を整理し、話の要点を捉える問題】

【1】 山下さんは、地域のスーパー・マーケットの店長にインタビューをしました。【インタビューの一部】と【聞き取りメモ】を読んで、あとの問い合わせに答えましょう。

【インタビューの一部】

山下さん スーパー・マーケットでは、外国産の食料品はよく売っていますか。
店長 よく売れている食料品は値段が安いのですか。

山下さん そうですね。売っている外国産の食料品は値段の安いものも多いですよ。

店長 安い食料品がお客様に選ばれているのですか。

山下さん 安い食料品も売っていますが、産地に関わらず値段の高い食料品もお客様には選ばれています。

店長 お客さんは安いというだけで選んでいるわけではないということですね。では、

山下さん 新鮮さや品質など、安心して食べることができます。【新鮮さや品質など、安心して食べることができます】

店長 もいらっしゃると思います。お客様は、様々な選び方をされているようです。

（インタビューが続く）

【聞き取りメモ】

（スーパーでよく売れる食料品）

・外国産の食料品 → 値段が安い。

（スーパーでよく売れる食料品）

・日本産の食料品 → 値段が安い。

（1） 質問としてもつともふさわしいものを次の1～4の中から選んでいきましょう。

1 外国産の食料品はおいしいのですか。

2 日本産の食料品はよく売っていますか。

3 お客様は他にどのような理由で食料品を選んでいると思われますか。

4 このスーパー・マーケットで一番売れている食料品は何ですか。

（2） 【聞き取りメモ】の □ア の内容としてふさわしいものを次の1～4の中から選んでいきましょう。

1 値段が高いもの

2 安心して食べることができるものの

3 おいしいもの

4 品数が多いもの

2

3

復習シート 第五学年 国語

【構成に関する問題】

1

クラスで「わたしの行つてみたい都道府県」について、文章で発表することになりました。発表する内容について、次のへ注意へをよく読んで書きましょう。

レベル8

△注意△ 1 二段落で、五行以上、七行以内で書くこと。

2 一段落目には、あなたが行つてみたい都道府県の名前を書くこと。

3 二段落目には、行つてみたい都道府県で、どのようなことをしてみたいかどう

うことにふれながら書くこと。

4 段落の最初は、一まずあけて書くこと。

組	番号	名前

模範解答



わたしは、北海道へ行つてみたいです。
北海道は、自然がたくさんあります。いろいろな湖を見たり、流氷が流れて来るのを見たりします。そして、自分でたくさん写真をとつてみたいです。

ぼくは、東京都へ行つてみたい。
東京都は、有名な場所がたくさんある。その中でも、東京スカイツリーに行つてみたい。そして、高い所から見わたす景色を楽しみたいと思う。

ぼくの行つてみたい都道府県は、香川県です。
香川県と言えば、うどんが有名です。ぼくは、うどんが好きなので、香川県に行つたらたくさんうどんを食べてみたいと思います。

わたしが行つてみたい都道府県は、沖縄県だ。
沖縄県は、海が美しいと聞いたことがある。だから、きれいな海で泳いでみたい。そして、海で泳ぐ魚も見てみたい。

△注意△に書いてある条件どおりに書いているか、一つ一つ確かめましょう。
わかりやすい文章とするためには文体は「敬体」（です・ます調）か「常体」（だ・である調）のいずれかにそろえて書きましょう。
また、ふだんからいろいろなことがらに、きょうみをもって考えてみると大事ですね。

復習シート 第五学年 国語

組
番号
名前

模範解答

【新聞の投書から筆者の意見を読み取る問題】

新聞には、読者からの投書（自分の意見や希望などを書いて送ること。また、その文章）がのせられているものがあります。次の投書は足立さんが書いた投書です。これをよく読んで、あととの問い合わせに答えましょう。

【投書】

限りある水資源

小学五年 足立光一

（〇〇市）

社会科の授業「水はどこから」という授業の中で先生が、「川は、昔に比べるととてもきれいになつた。しかし、家庭からの排水で、まだ汚れている川がある。」と言つっていました。その話を聞いてぼくは、とてもおどろきました。なぜなら、ぼくが住んでいる町の川はいろいろな生き物が住んでいてとてもきれいで信じられなかつたからです。

川をきれいに保つために、ぼくたちは

【問い合わせ】

一 川をきれいに保つために、足立さんはどのようなことを一番伝えたいのですか。最もふさわしいものを

二 足立さんは、この【投書】でどのようなことを一番伝えたいのですか。最もふさわしいものを

【投書】の意味をよく考え、一番伝えたいことを【投書】の中から探ししましょう。

何ができるのでしょうか。例えば、食後、お皿を洗う前に汚れをふき取つてから洗えば、川に汚れた水が流れません。改めて考えてみると、普段から川をきれいに保つ工夫はたくさんあるようです。水道のじや口をひねればいつでも水を飲んだり、使つたりすることができます。水はぼくたちの生活に欠かせないものです。限りある資源であることを忘れずにこれからも水を大切にしていきたいと思います。

「例えば、」という言葉をヒントに、ぼくたちが川をきれいに保つことができる工夫を探しましょう。

それがわかる一文を探し、はじめと終わりの四文字を書きぬきましょう。レベル7

例
え
ば
、
ま
せ
ん
。



4 3 2 1 川をきれいに保つために、家庭から汚れた水を川にながしてはいけない。川をきれいに保つために、ぼくたちは努力をしていかなくてはならない。限りある資源であることを忘れずにこれからも水を大切にしていきたい。限りある資源であることを忘れずにこれからは水を再利用していきたい。

復習シート 第五学年 国語



組	番号	名前
		模範解答

【司会の役割や話し手の意図を捉える問題】

新井さんの学級では、学級農園の名前を決めていきます。次は、学級農園の名前について、各グループで話し合ったことを報告し合う【報告場面の一部】です。これをよく読んで、あとの（問い合わせ）に答えましょう。

【報告場面の一部】

金井 中村
金井 へチマを育てる学級農園の名前について、学級目標と同じように元気で明るいイメージの言葉にするところまで決まっています。それをふまえて、ここまで話し合ったことを中村さんのグループから順番に報告してください。

わたしのグループでは、へチマが元気に育つてくれるよう、「ぐんぐん」がよいという意見にまとまりました。

山田 ぼくのグループでも、「ぐんぐん」がよいということになりました。理由は、「ぐんぐん」という言葉には、はやく大きく成長するというイメージがあるからです。

金井 新井
わたしのグループも、大きく成長するというイメージから「ぐんぐん」がよいという意見がありました。しかし、わたし達のクラスのように元気でもあり明るいというイメージでは、「はつらつ」がよいという意見もありました。どちらもよい意見で、一つにまとまりませんでした。「ぐんぐん」だけでなく、「はつらつ」についても、ぜひみんなに考えてほしいです。
（報告が続く）

1

山田さんと、中村さんの「ぐんぐん」という言葉を探しましょう。

(1)

〔1〕の金井さんはどのような発言をしたのでしょうか。話合いの様子から考えて、次の1から4の中から最もふさわしくないものを一つ選んで、その番号を書きましょう。

レベル8

4

- 1 中村さんのグループの意見は、学級目標の元気というイメージに合いますね。
2 山田さんが言うように「ぐんぐん」は、はやく大きく育つというイメージですね。
3 二つのグループから出された名前は、元気で明るいイメージに合いますね。
4 山田さんのグループは、考えも理由も中村さんのグループと同じでしたね。

(2)

新井さんは、どのようなことを報告していますか。その説明として最も適切なもの

を、次の1から4の中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

レベル8

4 3 2 1

新井さんのグループでは、考えが一つにまとまらなかつたことで、「考えてほしいです。」という報告をしています。

2



復習シート 第五学年 国語



組	
番号	
名前	

模範解答

- 1 【「書くこと」の問題】
旅行の計画を立てるために、三つの県のみ力や特色が書かれたメモを見ていています。各県のみ力に関する次の資料を読んで、あとで、別の間に答えてもらおう。

旅行メモ

- ・その県で観光したいと思う場所、できること
- ・名物

ア 茨城県



- ・ギネスブックにのる大仏があり、中に入ることもできる。大仏の中からは、外をながめることができ、富士山も見ることができる。
- ・メロン、干しいもがおいしい。

イ 千葉県



- ・大きな牧場があり、様々な動物にふれあうことができる。ヤギやヒツジのえさやり、牛の乳しぶり、乗馬などの体験ができる。しぶりたての牛乳を飲むこともできる。
- ・なし、すいかがおいしい。

ウ 長野県



- ・戦国時代のお城を見学することができる。城の中は、当時の歴史を学ぶことができる展示場になっていて、火縄じゅうや刀が数多く並べられている。
- ・そばがおいしい。

レベル8

問 あなたなら、どの県に旅行したいですか。前のア～ウの県から選んで書きましょう。また、選んだ理由を次の条件にしたがって書きましょう。

- 条件一 二段落構成で五行以上
条件二 一段落目は、あなたが選んだ理由を次の条件にしたがって書きましょう。
条件三 二段落目には、その県を選んだ理由をあなたがやつてみたいことにふれて書く

私はアに行きたいです。
理由は世界一の大仏を見てみたい、そこから見える景色にきょうみがあるからです。富士山や私の町もさがしてみたいです。また、茨城県のメロンも食べてみたいで

私はアに行きたいです。
理由は世界一の大仏を見てみたい、そこから見える景色にきょうみがあるからです。富士山や私の町もさがしてみたいです。また、茨城県のメロンも食べてみたいで

「理由は：から」「なぜなら：から」と理由を表す表現を使いましょう。

理由は旅行メモを参考にしながら、自分の気持ち（「したい」や経験（今まで：ことがある）を入れて書くことができるとよいですね。

復習シート 第五学年 国語

模範解答

組	
番号	
名前	

- 【「読むこと」の問題】
資料を読んで、次の問題を解きなさい。

【資料】
「気泡シート」

ガラス製品や食器などの割れやすい物が、つぶつぶの突起がついたプラスチックの仲間であるポリエチレンのシートに包まれていることがあります。このシートは、何かにぶつかった時に、中に包まれている物をこわれにくくするはたらきがあります。

シートについている突起の中に、ふくまれている空気がグッシュンとなり、こわれることを防ぐのです。このシートのことを気泡シートといいます。みなさんも、空気の入った突起をチヂチヂとつぶして遊んだことはありませんか。では、この

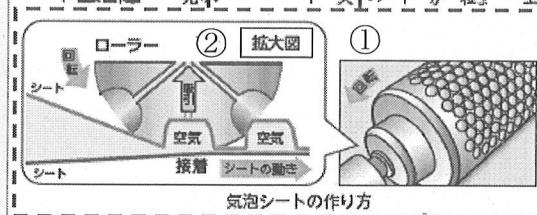
気泡シートはどうやって生まれたのでしょうか。

一九五〇年代、飛行機から眺めた小さな雲の波をヒントにして、気泡シートが誕生したと言われています。現在の気泡シートは、二枚のポリエチレンのシートからなり、一方のシートの円柱状の小さな突起の中に空気が閉じ込められている仕組みになっています。

気泡シートは、まず、原材料となるポリエチレンの粒を機械の中に投入し、熱でとかします。そして、機械から押し出されるとシートになります。次に、このシートをいくつもの穴のあるローラーの中に通します。この時ローラーによってシートが円柱状に伸び、小さな突起がたくさんできるのです。最後に、もう一枚のシートと接着することで完成します。

物がこわれるのを防ぐことができる気泡シートは、日常生活においても活躍しています。寒い時に床にしたり、窓にはつたりすると、気泡の空気が保温効果を発揮して冷気を防ぐはたらきがあります。

気泡シートは、空気がボリエチレンのシートの中に閉じこめられているという仕組みを上手に利用して、さまざまな使われ方をしているのです。このように、気泡シートは身近な便利な道具として、活躍しているのです。



(出典 令和3年度 全国学力・学習状況調査 授業アイデア例)

突起（とつき）という言葉が少し難しいですが、絵を見るとイメージがわきますね。

図の見出し「気泡シートの作り方」に注目しましょう。「伸び」「たくさんできる」につながります。



ウ

- (1) ①の図や②の拡大図でくわしく伝えようとしていることが書かれている部分をア～エの一から一つ選んで、その記号を書きましょう。
- (2) 気泡シートがさまざまな使われ方をしているのは、どんな仕組みを利用しているからですか。その仕組みに当たる部分を二十五字で書き抜きましょう。

レベル8

の	空
中	気
に	が
閉	ホ
じ	リ
こ	エ
め	チ
ら	レ
れ	ン
て	の
い	シ
る	ト

復習シート 第五学年 国語

組	番号	名前

模範解答

【漢字の音読みと訓読みを理解する問題】

- ① 次の線の漢字の読み方は、音読みか訓読みか選び、記号で答えましょう。レベル7

- (1) 開花
ア 音読み イ 訓読み
(2) 花束

【修飾と被修飾の関係を正しく理解する問題】

- ② 次の文の中で、波線部をくわしくしている言葉を①～④の中から一つ選びましょう。

十分前に 飛行機が 空港に 無事に 着陸した。

破線部の言葉と、選んだ言葉をつなげて読むと、分かりやすいです。

【接続語を正しく選択する問題】

- ③ 次の一文を二つの文にした時に、使用すべき接続語を①～④の中から一つ選びましょう。

天気予報では「くもり」と言っていたのに、雨が降った。
天気予報では「くもり」と言っていた。（　）雨が降った。

レベル7

③

レベル8

④

- (2) イ (1) ア

「音読み」は、漢字をその音で読んでいます。「訓読み」は、読んだだけで意味の分かるものが多いです。

【同じ意味でつかわれている語句を選択する問題】

- ④ 次の「手」と同じ意味で使っているものを、①～④の中から一つ選びましょう。

① だから ②なぜなら ③しかし ④それでも

天気予報では「くもり」と言っていたのに、雨が降った。
天気予報では「くもり」と言っていた。（　）雨が降った。

レベル7

③

レベル8

④

選手

① 挙手 ② 手動 ③ 歌手 ④ 手段

③

レベル7

「手」が、どのような言葉に置き換えられるのか、考えてみましょう。



復習シート 第五学年 国語

組	
番号	
名前	

模範解答

【「話すこと・聞くこと」を問う問題】

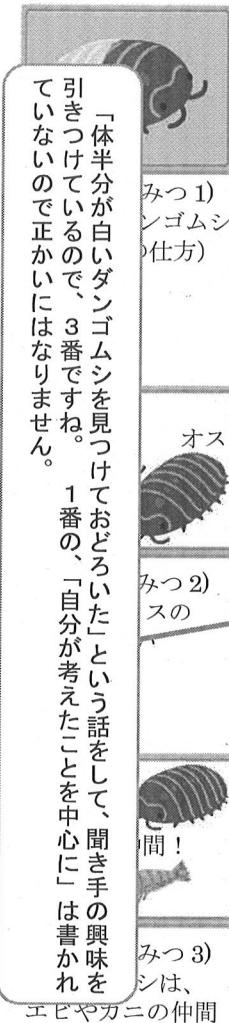
高野さんは、「ダンゴムシのひみつ」というテーマで調べ、発表するための練習をしています。【発表原こう】と【発表で使う写真】を読んで、あとの問い合わせに答えましょう。

【発表原こう】

この間、友達と遊んでいる時に、ダンゴムシを見つけました。わたしは、そのダンゴムシを見てびっくりしました。なんと、体の半分が白っぽかたのです。そこで、ダンゴムシについてくわしく調べることにしました。すると、ダンゴムシにはたくさんのひみつがあることがわかりました。今日は、「ダンゴムシのひみつ」を三つしようかいします。一つ目は、「だつぴの仕方」についてです。ダンゴムシの体の半分が白っぽかたのは、そのダンゴムシが、だつぴをしていたからでした。ダンゴムシは、はじめに体の後ろ半分、次に時間をおいて前半分と、二回に分けてだつぴをします。ダンゴムシのよう虫は、七回ほどだつぴをして、成虫になります。これは、わたしが見つけた、体半分が白いダンゴムシの写真です（**写真①を見せる**）。

二つ目は、「オスとメスのちがい」です（**写真②を見せる**）。一ひきのダンゴムシのうち、右側がオスで、左側がメスです。オスとメスには、見た目にちがいがあります。メスの体には黄色いもようがあります。
※だつぴ・成長するために、古くなつた皮をぬぎすること。

【発表で使う写真】



「体半分が白いダンゴムシを見つけておどろいた」という話をして、聞き手の興味を引いていいので正かいにはなりません。

（1）発表原こうには、どのような工夫がありますか。1～4の中から最もふさわしいものを一つ選んで、その番号を書きましょう。

レベル7

- 1 自分が考えたことを中心に、順じよよく説明している。
 2 聞き手に問い合わせることで注意をひき、問い合わせの答えをくわしく伝えている。
 3 予想したこととともに、理由をふまえながら話している。

3



（2）高野さんの発表練習を聞いていた山田さんは、次のようにアドバイスをしました。
 あにあてはまるものとして、ふさわしいものを1～4の中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

2



写真①と写真②を見せる間かくが近い
気がするよ。だから、あと思つよ。

山田さんは、写真①と写真②の間かくが近い、だから…と言つています。写真をいいのか、前後の文章を良く読んで考えましょう



復習シート 第五学年 国語

組	
番号	
名前	

模範解答

【「書くこと」を問う問題】

（1）次の上野さんが書いたクラブしようかいの文章を読んで、との問いに答えましょう。

わたしたちバトンクラブは、毎週木曜日に活動をしています。

まず、「水平」「八の字」「大車輪」などのバトンの回し方を練習します。

次に、音楽に合わせてバトンでえんぎをする練習をします。

①最後に、練習のふり返りと、次回の活動の予定をたしかめます。

音楽に合わせてえんぎをするときには、バトンを回すだけではなく、隊形いどうがあるので、むずかしいです。それでも、みんなでがんばって練習をしています。②なぜなら、全員で息を合わせて一曲のえんぎをすることが、わたしたちの目標です。これからも、バトンクラブ全員で、力を合わせてがんばっていきたいと思います。

（1）①最後に、のように書くことの順じよを表す言葉を文章の中からあと二つ見つけて書きましょう。

レベル7

まず

次に

他にも 「最初に」 「はじめに」
「さらに」 「続いて」
なども同じはたらきをもつ言葉です。



（2）上野さんは文章の見直しをしていて、②なぜなら、全員で息を合わせて一曲のえんぎをすることが、わたしたちの目標です。の文がまちがっていることに気がつきました。次の文に当てはまるようにまちがいを直して答えましょう。

レベル7

なぜなら、全員で息を合わせて一曲のえんぎをすることが、

わたしたちの目標だからです。

文章の最後に着目して考えましょう。

理由を伝えるときの文末の表現はどのようなものでしたか。思い出してみましょう。



復習シート 第五学年 国語

組	
番号	
名前	
模範解答	

【「読むこと」を問う問題】

- 1 次の問題を解きなさい。

木に白い美しい花がいっぱいさきました。木は自分のすがたがこんなに美しくなったので、うれしくてたまりません。けれどだれひとり、「美しいなあ」とほめてくれるものがないのでつまらないと思いました。木はめったに人のとおらない緑の野原のまんなかにぽつんと立っていたのであります。

やわらかな風が木のすぐそばをとおって流れていきました。その風に木の花のにおいがふんわりのっていきました。においは小川をわたつて麦畠をこえて、崖がけつぶちをすべりおりて流れていきました。そしてとうとうちようちようがたくさんいるじやがいも畠まで、流れできました。

「おや」とじやがいもの葉の上にとまっていた一ぴきのちようが鼻をうごかしていました。

「なんてよいにおいでしよう、ああうつとりしてしまう。」「どこかで花がさいたのですね。」

と、別べつの葉にとまっていたちようがいいました。

「きっと原っぱのまんなかのあの木に花がさいたのですよ。」

それからつぎつぎと、じやがいも畠にいたちようちようは風にのつてきたころよいにおいに気がついで、「おや」「おや」といったのでありました。

ちようちようは花のにおいがとてもすきでしたので、こんなによいにおいがしてくるのに、それをうつちやつておくわけにはまいりません。そこでちようちようたちはみんなでそ.udんをして、木のところへやつていくことにきめました。そして木のためにみんなで祭をしてあげようということになりました。

- (1) 木はどこに立っていますか。文中からぬき出して、あとの言葉に続くように十五文字でかきぬきましょう。

レベル7

(出典 新見南吉 「木の祭り」)

め
つ
た
に
人
が
と
お
ら
な
い
縁
の
野
原
の
の

「立っていた」場所をしめす言葉をさがします。立っていた場所である「めったに人のとおらない緑の野原」が答えとなり、「のまんなか」という言葉が続きます。

(2) ア——の「よいにおい」は何のにおいのことですか。もつともふさわしいものを次の1～4の中から一つえらびましょう。

レベル7

- | | | | |
|----|-----|----|---------|
| 4 | 3 | 2 | 1 |
| 小川 | 木の花 | 麦畑 | じやがいもの葉 |

「なんてよいにおいでしよう」と言つたちようがかいだにおいは何か探す問題です。木の花のにおいが風にのって、じやがいもの葉の上にいるちようなどしている場面を読み取りましょう。

3

(3) イ——のあとちようちようがどうしたのかをまとめた文に当てはまる言葉を文中からさがし、それぞれ一字で書きぬきましょう。

レベル7

木 のためみんなで **祭** をしてあげようと
いうことになりました。

「はなのにおいがとてもすき」なちようがどうしたのか読み取ります。
「そこで」や「そして」という言葉に注目して読み取り、□にあうように書きぬきましょう。



復習シート 第五学年 国語

組
番号
名前

模範解答

【言葉】を問う問題

① 次の□にあてはまる慣用句としてふさわしいものを、1から4までのなかからそれぞれ一つずつ選んで、その番号を書きましょう。

（1）夏休みが近づいてきて□。
心がおどる

- 1 馬が合う
- 2 底が浅い
- 3 水に流す

（2）あなたの努力は必ず□でしよう。

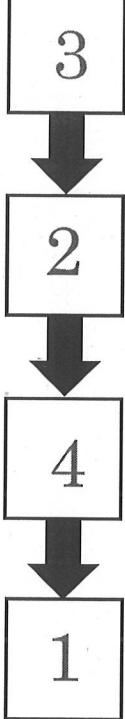
- 1 頭を冷やす
- 2 メスを入れる
- 3 実を結ぶ
- 4 労をねぎらう

[2]

次の文の主語、述語を一線部1～5の中からそれぞれ選びましょう。

レベル8

- 4 空
- 3 王
- 2 安
- 1 夏



「そう画さくいん」では、「安」は六角、「王」は四画、「空」は八角です。

がくわくした気持ちになることを「心がおどる」といいます。
がんばつたおかげで良い結果ができるのを「実を結ぶ」といいます。

[3]

次の文の主語、述語を一線部1～5の中からそれぞれ選びましょう。

レベル8

（1）わたしは、きのう 友達と プリンを 食べた。

主語

2

述語

5

（2）いつも、ぼくは なつとうを たくさん まぜる。

主語

1

述語

5

主語は、「だれが（は）」「何が（が）」に当たることばです。
述語は、「どうする」「どんなだ」「なんだ」に当たることばです。

4

次の文の_____は、何を指していますか。文章中より書きぬきましょう。レベル7

クラスのたんにんの先生が、カラー・ペンを教室に持つてきました。昼休みに、わたしはそれをかしてもらつて、自分のノートに絵をかいた。

こそあど言葉は、文章中の言葉を指示するときにも使います。ここでは「それ」に「かしてもらつて」が続くため、直前の文の「カラーペン」を示しているとわかります。

カラー・ペン

5 次の_____線部は、1～3のどの言葉をくわしくしていますか。1～3の中からそれぞれ一つずつ選んでその番号を書きましょう。レベル6

一 ぼくは、お父さんから大きな人形をもらつた。

二 茶色の筆箱が、つくえにおいてある。

くわしくする言葉がくつつくと、それぞれ「お父さんからもらつた」「茶色の筆箱」となります。

6

次の_____にあてはまる言葉としてふさわしいものを1から4までの中からそれぞれ一つずつ選んで、その番号を書きましょう。

レベル4

(1) 明日は、算数のまとめテストがある。

□

1 しかし

2 また

3 だから

4 それとも

(2) ぼくは、空手と野球が得意だ。

□

1 しかし

2 また

3 だから

4 それとも



1

3

前の文を理由とする時は「だから、そのため、それで」などを使います。
前の文と反対になる時は「しかし、けれども」などを使います。